

鳴瀬川水系多田川流域の流域治水本格スタートに向けて準備会開催

～世界農業遺産「大崎耕土」の巧みな水管理と共に進める流域治水！！～

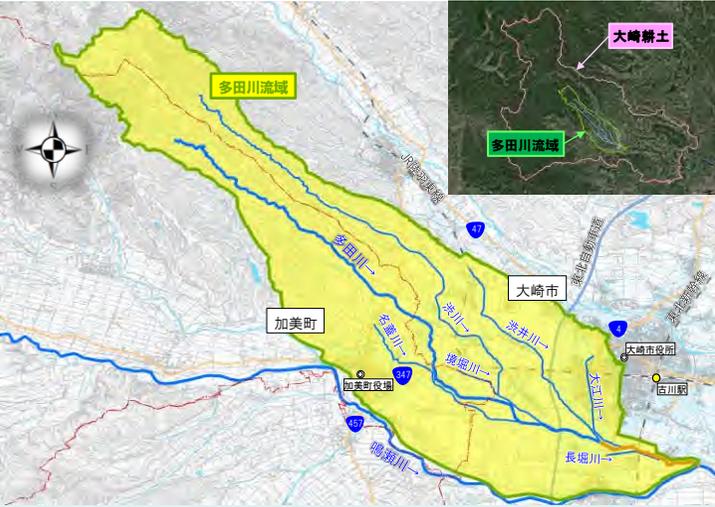
鳴瀬川水系多田川流域では、平成27年9月関東・東北豪雨、令和元年東日本台風、令和4年7月洪水など、近年、度重なる洪水により甚大な被害が発生していることから、浸水被害の防止・軽減に向けた流域水害対策について関係機関により議論・検討を進めてまいりました。

これまでの議論・検討を踏まえ、今後、特定都市河川浸水被害対策法に基づく法的枠組みの活用による「流域治水」の本格スタートに向けて関係機関が一堂に会し準備会を開催しました。

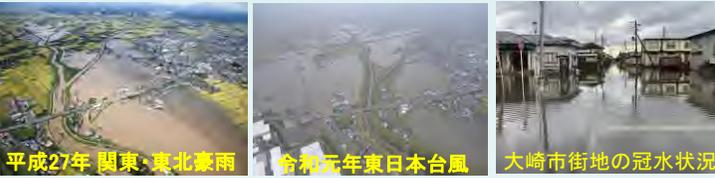


指定予定 特定都市河川・特定都市河川流域

指定河川	鳴瀬川水系多田川等の 計7河川 (多田川、長堀川、大江川、渋井川、渋川、境堀川、名蓋川)
指定流域	約126km ²



流域治水の推進に向けたメッセージ



流域のあらゆる関係者が連携し、「大崎耕土」の巧みな水管理と共に、地域を“みず”から守る取り組みを本格的に開始します！！